

幼研だより

【発行所】

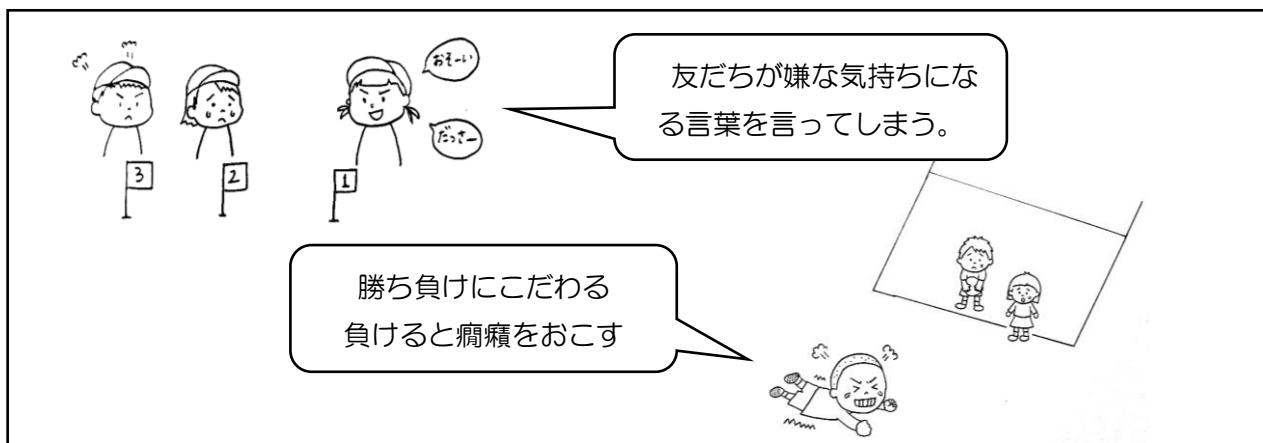
久留米市幼児教育研究所
 久留米市荘島町11番地1
 (総合幼児センター2階)
 電話(0942)35-3812
 創刊：昭和54年5月15日

～園生活のなかでこんなことありませんか？～



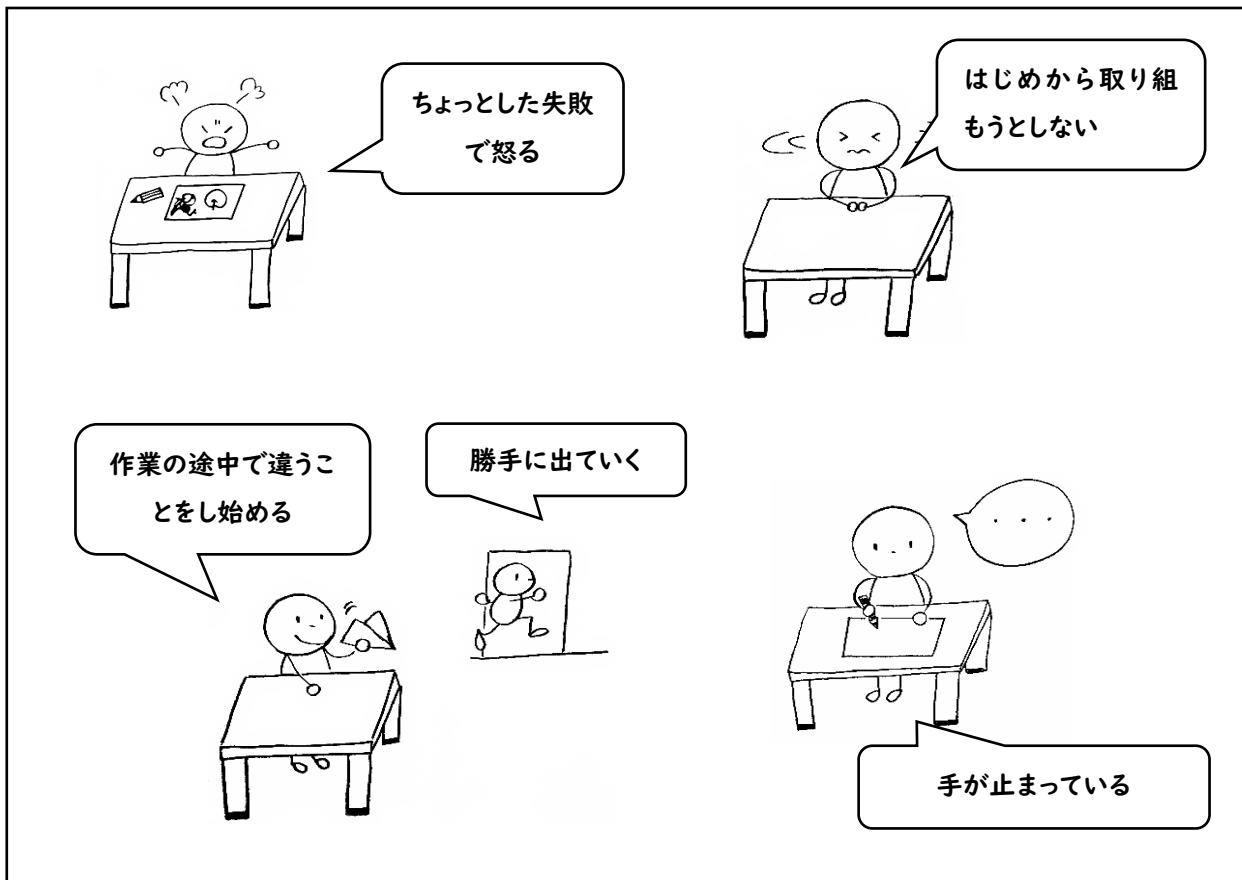
今回は園でよく見られるお子さんの行動について、考えられる原因や対応例の一部を紹介いたします。園生活の中で実際に起こったときの参考になればと思います。

こんなこと ありませんか？(あそびの場面)



こんなこと	考えられる原因	対応
勝ち負けにこだわる (1番になりたがる)	1番になることに価値をおいている	<ul style="list-style-type: none"> • お子さんの特性に応じて、日頃から「早かったね！」などの声掛けばかりでなく、取り組もうと頑張っている姿勢もほめる言葉かけをする。 • ゲームの楽しみ方を事前に確認する。(ゲームには勝ち負けがあり、いつも必ず勝つ/負けるわけではないことや、みんなで取り組むことが楽しい等を教える機会を作る。) • 負けた時の気持ちの切り替え方法を、一緒に事前に確認しておく。切り替えが難しいお子さんには、切り替えのきっかけになるグッズを準備しておく。
勝ったときに過剰に喜ぶ 負けた相手に対して、挑発するようなことをいう	相手の気持ちが汲み取れず、自分中心の行動をとってしまう	<ul style="list-style-type: none"> • 場面に応じて相手の気持ち等に気付くことができるよう教える。 • ロールプレイで喜び方等いろいろな表現方法を見せて、どちらが良かったか、自分はどう感じたか等を考えて、自分の行動を客観的に振り返る機会を作る。(自分で気付いて意識できるようにする)

こんなこと ありませんか？（制作の場面）



こんなこと	考えられる原因	対応
始まる前から、やらないと拒否をする	感覚の過敏（触覚、匂い等） 手が汚れるのが嫌	<ul style="list-style-type: none"> • 苦手な感覚を減らす。 • 素材を変更する（のりをみずのりからスティックのり、クレヨンは手につきにくいものなど）
	完成できるか自信がない。 （不器用さがある）	<ul style="list-style-type: none"> • どこが苦手か、どこに不安があるかを確認し、指導員が隣で一緒にやってみる等成功できるよう工夫する。 • うまくできなくても恥ずかしいことではないことを伝える。 • 友だちから見られるのが苦手な場合は、パーティションを使用して個別の空間を保證する。
	興味がない。	対象児が興味を持ちそうなもの（例：イラスト、キラキラシール）を活動に取り入れる。

今回は、一部を載せております。この他にも考えられる原因や対応についてまとめたものを、幼児教育研究所のホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

